

江陵市

動画と分析を組み合わせて市の担当職員を支援



業界
都市

場所
韓国、江陵市

製品
Security Center、Omnicast

パートナー
Ncloud、BriefCam



江陵市は、Security Center内で動画とBriefCam分析システムを統合して市内の監視を強化しました。

韓国の東海岸に位置する江陵市は、江原道の地方都市です。210,000人余りの住民が江陵市で暮らしています。旅行者も多く、東海（日本海）に上る朝日を眺め、人気のある正東津海岸や鏡浦海岸を訪れるなど、この海沿いの都市にさまざまな魅力を求めてやって来ます。また、ユネスコ文化遺産に指定され、毎年多くの観光客で賑わう江陵端午祭など、江陵市ではさまざまな祭りが開催されます。住民と観光客の安全を守るため、市では動画監視システムなど最先端のセキュリティシステムを活用しています。

サイロ化によりインシデント対応に遅れが生じる

世界中の多くの都市では、監視技術を使用して公共の安全性を強化しています。江陵市も例外ではありません。市職員たちは、ネットワーク化された動画システムを活用して効果的にモニタリングし、報告されたインシデントを調査していました。そこでの課題は、市の監視チームが複数の拠点に分散し、個別に管理していたことでした。これらのサイロ化により、連絡とインシデント対応に遅れが生じていました。

また、市内全域をカバーするシステムのカメラの台数は、1,000台を超えていました。担当職員は情報を見つけやすく対処する必要があり、全動画をモニタリングし、インシデントに対応し、調査するという業務の負担は増す一方でした。

その後、江陵市はセキュリティ業務を拡充し、他の最先端のセキュリティシステムを追加することになりました。

その目標は、監視システムへの投資を最大限に活用し、担当職員の効率を高めることでした。そのために市は、複数のチームを1つにまとめ、最先端の動画ソリューションで彼らを支援できる、一元統合管理型のCCTVコントロールセンターの建築を目指しました。

コントロールセンターの包括的動画ソリューションを構築するために、江陵市はNcloudと提携しました。同社は政府機関、輸送、エネルギーおよび公共事業の各用途を専門とする大手システムインテグレーターです。

多くの選択肢を検討した結果、市の職員たちは、新設の江陵市CCTVコントロールセンターにSecurity Center Omnicast™動画管理システム（VMS）とBriefCam®動画コンテンツ分析プラットフォームをはじめとする最新のセキュリティ技術を導入することにしました。これら

の技術を連携させることで、関連する複数のイベントを担当職員たちに知らせ、動画調査とインシデント対応をスピードアップさせることができます。

「当社は、コントロールセンターのセキュリティプラットフォームを導入することができました。このプラットフォームは、業界最大手であるGenetecとBriefCamの2社が開発した信頼性の高いVMSとインテリジェントな動画分析ソリューションを組み合わせたものです。これにより、江陵市は住民と企業の安全とセキュリティを効果的に向上させることができました。また、市は必要に応じてセキュリティと監視業務を引き続き拡充していくことができます」とNcloudのCEOであるWon-hun Kim氏は言います。

Security Centerで市内全域の監視を拡充

現在では、担当職員たちは、江陵市役所に新設された523平方メートルのコントロールセンターから1,200台を超えるIPカメラをモニタリングしています。コントロールセンターには、コントロールルーム、会議室、動画分析室、情報通信室があり、マネージャー3名、担当職員6名、警察官1名が全セキュリティ業務を監視しています。

Gu-min Kim氏は、江陵市CCTVコントロールセンターでシステムメンテナンスマネージャーを務めており、この新しいコントロールセンターの建設と導入を監督し、現在では動画の個人情報保護を管理しています。Kim氏は、「このプロジェクトの設計で最も考慮したのは、カメラの台数が増え続けても、このセキュリティソリューションを導入することで、担当職員たちが効率的かつ効果的に働けるようにすることでした」と言っています。

監視ソリューションをニーズに応じてシームレスに拡大できるように設計する必要があることはわかっていました。「このお客様は、多くのCCTV統合コントロールセンターが増え続けるカメラに対処しきれなくなり、最終的にはネットワークとシステムが不安定になっていることに気づいていました。そのようなコントロールセンターに残されたソリューションは、ネットワークを拡大しサーバーを追加し続けることですが、これはコストとリソース需要の増大につながります」とnCLOUDで営業部長を務めるHyun-chan Shin氏は説明します。

江陵市CCTVコントロールセンターの動画管理システム(VMS)を選定する段階になったとき、Genetec VMSが最有力候補でした。「H.265動画ファイル形式とエンドツーエンドのマルチキャスト機能をすべてサポートする唯一のソリューションが、Security Center Omnicastシステムでした。これらの機能により、江陵市コントロールセンターは最新技術を利用しながら、ネットワーク帯域幅を大幅に削減し、さらにデータ保管効率を高めることができます。Omnicastシステムを使用することで、市は今後の拡大に簡単に対処し、将来、高解像度のカメラを追加することもできます」とShin氏は言います。

動画を実用的な情報に変換

包括的なBriefCam動画コンテンツ分析プラットフォームは、Security Center Omnicast動画監視システム内に完全に統合されています。これにより担当職員は、生産的で先を見越した、予測性の高い意思決定を下すことができます。



BriefCamは、深層学習技術と人工知能技術に基づいた対象物の検出、抽出、分類、分析を可能にし、コントロールセンターの動画を検索と定量化が可能な実用的なものにすることができます。たとえば、担当職員は対象物の分類に基づいて警告を設定し、豊富なオブジェクトクラスと属性フィルター、顔認識とナンバープレート認識を使って動画を検索できます。また、BriefCamの特許取得済みのVIDEO SYNOPSIS技術を使ってインシデント調査を強化することもできます。この革新的なソリューションは、1つの短い動画セグメント内に異なる時刻に現れた複数の対象物を同時に表示できます。

「BriefCam分析をSecurity Centerプラットフォーム内に統合することで、非常に使い勝手のよいものになりました。この包括的な動画ソリューションはとても直感的で、メニューも韓国語で表示され、システム内の移動と操作が非常に簡単です」と江陵市のGu-min Kim氏は言います。

担当職員が事案をより迅速に解決できるように支援

担当職員たちは、監視プラットフォームを使用した犯罪防止、森林や文化遺産のモニタリングと保安、駐車違反や不法投棄などの迷惑行為の発見にほとんどの時間を費やしています。また、Security Center OmnicastシステムとBriefCamの動画分析を使用して緊急事態に対処し、地域社会の安全を維持しています。Security Center OmnicastシステムとBriefCam動画分析を組み合わせることで、重要な役割を担うコントロールセンターの担当職員たちは、最大限に効率よく業務を進めることができます。

一元的な動画ソリューションの導入以降、担当職員たちは事故や偶発的な事件に関する容疑者を追跡し、事案をより迅速に解決できるようになりました。ある事案では、コントロールセンターの担当職員たちもSecurity Center OmnicastシステムとBriefCamを使用して、警察による電話詐欺容疑者の追跡を支援しました。

「私たちのチームはボイスフィッシング組織を運営している疑いのある集団の特定と捜査を支援し、江陵市警察署から感謝状をいただきました」とGu-min Kim氏は言います。

また、コントロールセンターチームは、性犯罪事案の解決や行方不明者の発見のほか、市の防波堤付近でのつまずきや転倒などの異常行動を検知して事故を防ぐなど、さまざまに貢献しています。「統合型セキュリティプラットフォームでは、分析結果に関する警告をリアルタイムで受け取ることができます。BriefCam分析により、あらかじめ定義されている公共規制区域で異常な活動が検知されると、Security Centerプラットフォームが警告を発するので、チームは迅速に対応することができます」と Gu-min Kim氏は言います。

市内全域でセキュリティの拡充を計画

江陵市は将来を見据え、BriefCamのリアルタイムアプリケーションとビジネスインテリジェンスの用途を拡大して、非効率な行為の発見、交通の流れの最適化、都市開発に役立てることを計画しています。また、市はコントロールセンターチームの効率向上につながる新技術の開発や機能についても、常に最新情報を入手するよう努めています。現在、市は、市内全域の監視システムを引き続き改善し、生産性と地域社会にもたらす成果を最大化することを目標としています。

「Ncloud、Genetec、BriefCamと緊密に協力することで、市内全域のセキュリティ業務を大幅に強化し、コントロールセンターの担当職員たちを支援できるようになりました。今では、チームはより迅速かつ効果的に業務を行い、緊急事態をリアルタイムで特定してイベント後調査を迅速に進めることができます。引き続き監視システムを強化して、市の安全を維持したいと考えています」と Gu-min Kim氏は最後に締めくくっています。

「私たちのチームはボイスフィッシング組織を運営している疑いのある集団の特定と捜査を支援し、江陵市警察署から感謝状をいただきました。」